



スイス「TESTEX」で分析技術研修

エコテックス事業所技術員が 最新ノウハウを学ぶ

有害物質分析機器の高度な条件設定など多彩なメニュー

エコテックス発祥の地、スイス。TESTEX はエコテックス国際共同体の創立メンバーで、1992年のエコテックス認証開始から指導的な役割を果たしてきました。ニッセンケン エコテックス事業所では世界トップレベルの分析技術を学ぶため、定期的に TESTEX への職員派遣を行っており、先ごろ西原克彦技術員が研修を受けました。今回はエコテックス認証全般、特に分析に必要な GCMS や LCMS の高度な条件設定の他、ヨーロッパで問合せの多い有害物質試験、EN71-3、臭素系難燃剤分析等の試験についても研修しました。このような研修成果が、日本でのエコテックス認証における分析技術の向上、信頼度アップにつながっています。



TESTEX のローレンツェン技術部長と、
研修中の西原克彦技術員